



保
聯 9.999
卷 2

江坂同善集

中



柳川 吉重 叔父 宛

吉重 叔父 宛

柳川 吉重 叔父 宛
御用 吉重 叔父 宛
御用 吉重 叔父 宛
御用 吉重 叔父 宛
御用 吉重 叔父 宛

御用 吉重 叔父 宛
御用 吉重 叔父 宛
御用 吉重 叔父 宛
御用 吉重 叔父 宛
御用 吉重 叔父 宛

吉重 叔父 宛

吉重 叔父 宛

御用 吉重 叔父 宛
御用 吉重 叔父 宛
御用 吉重 叔父 宛
御用 吉重 叔父 宛
御用 吉重 叔父 宛

此水出於山麓人曰教區はらとの山は是に向き一ははらと申すは
作中にも是事ありしに年々重なるに道通寺に後山平よりありし
別寺の遺蹟を尋ねしに大坂河守より山平と云ふ方よりあり
左向重茂と云ふ

- 一 山平の山麓に教區の山は是に向き一ははらと申すは作中にも是事ありしに年々重なるに道通寺に後山平よりありし別寺の遺蹟を尋ねしに大坂河守より山平と云ふ方よりあり
- 一 山平の山麓に教區の山は是に向き一ははらと申すは作中にも是事ありしに年々重なるに道通寺に後山平よりありし別寺の遺蹟を尋ねしに大坂河守より山平と云ふ方よりあり

十月廿

山平の山麓に教區の山は是に向き一ははらと申すは

此水出於山麓人曰教區はらとの山は是に向き一ははらと申すは
作中にも是事ありしに年々重なるに道通寺に後山平よりありし
別寺の遺蹟を尋ねしに大坂河守より山平と云ふ方よりあり
左向重茂と云ふ

山平の山麓に教區の山は是に向き一ははらと申すは

一 山平の山麓に教區の山は是に向き一ははらと申すは作中にも是事ありしに年々重なるに道通寺に後山平よりありし別寺の遺蹟を尋ねしに大坂河守より山平と云ふ方よりあり

十月

山平

山平の山麓に教區の山は是に向き一ははらと申すは

四二

山平

山平の山麓に教區の山は是に向き一ははらと申すは作中にも是事ありしに年々重なるに道通寺に後山平よりありし別寺の遺蹟を尋ねしに大坂河守より山平と云ふ方よりあり

山形抄書

此所記或加得生町場村銀以年以市也上而如之云云
多教子一交りか合之云云
左より合之云云
出所記の方をみるに

寛永四年

一 四橋村平以市傍用金四石九月由寺力移之
了友中一在付大乳石の上は乳石と云云
口乳石と云云
付後年と云云

寛永八年

四六 大和守致

寛永十一年

山形守と云云

東洋抄書

元中官任是作高村之右と云云
此所記高村之右と云云
此所記高村之右と云云
此所記高村之右と云云

一 五世後園病の事
此所記高村之右と云云
此所記高村之右と云云
此所記高村之右と云云
此所記高村之右と云云

寛永十年

四七

寛永十一年

山形抄書

一 曲阿甲斐守の事
此所記高村之右と云云
此所記高村之右と云云
此所記高村之右と云云
此所記高村之右と云云

以事入用方有金... 乃念(中)之... 引(金)之... 方(之)...

丁巳

初(又)以... 方(之)...

宣统十年

一 河上至... 宣统十年

一 宣统十年... 宣统十年

一 宣统十年... 宣统十年

一 宣统十年... 宣统十年

一 宣统十年... 宣统十年

一 宣统十年... 宣统十年

一 宣统十年... 宣统十年

一 宣统十年... 宣统十年

一 宣统十年... 宣统十年

今乃々百法所化也氣子所化也口所化也土所化也木所化也火所化也水所化也
乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也

但由字之世所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也

亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字

口所化也 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字

此亦七所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也

口所化也 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字

此亦七所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也

亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字

口所化也 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字

此亦七所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也乃所化也

亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字 亦字

右の四つは高き加へ方とあり

右振所新地半田

寺長尾
市子

此等五つは高き加へ方とあり
後方より高き加へ方とあり
右振所新地半田

此等五つは高き加へ方とあり
後方より高き加へ方とあり
右振所新地半田

一内書
右の四つは高き加へ方とあり

市子
寺長尾

此等五つは高き加へ方とあり
後方より高き加へ方とあり
右振所新地半田

市子
寺長尾

此等五つは高き加へ方とあり
後方より高き加へ方とあり
右振所新地半田

江戸御三丁目
町屋町古本町
まじり

此の川面きよき客船より往來船ありて云々故本流は浦本川也
と傳ふは後よりいへば不傳ふより又傳ふと云々
此の川は

右山御村
敷原
井原
八

此の川は江戸より流るる川と云々故本流は浦本川也
と傳ふは後よりいへば不傳ふより又傳ふと云々
此の川は

石山御村
敷原

此の川は江戸より流るる川と云々故本流は浦本川也
と傳ふは後よりいへば不傳ふより又傳ふと云々
此の川は

右敷原御村
敷原
井原
八

此の川は江戸より流るる川と云々故本流は浦本川也
と傳ふは後よりいへば不傳ふより又傳ふと云々
此の川は

江戸御三丁目
町屋町古本町
まじり

心書

私新河河原河原野村山方一陳五... 不... 出... 作... 後... 中... 古... 後... 長... 何... 未... 何... 中... 降...

不... 寫... 三... 九... 万... 一... 角... 中... 大... 社... 也...

仔細

此の分書加何内取上書... 先來五月十日... 此の分書加何内取上書... 先來五月十日... 此の分書加何内取上書... 先來五月十日...

高五日

此の分書加何内取上書... 先來五月十日... 此の分書加何内取上書... 先來五月十日...

物分書

此の分書加何内取上書... 先來五月十日... 此の分書加何内取上書... 先來五月十日...

本居平太左衛門... 及東... 物... 名... 以... 生... 及...
定 月

五

将野探取

以... 及... 出... 可...
定 月

公... 河... 柳...

将野探取

六

戸田家

...

...

定 月

六

...

...

祐元傳の事あり
是なり次たり

出書面しつゝ、田畑等物、書入あり、信用し、
訓し、所傳する、其物、書入、
三千、依傳、
お傳、

六一

六十一 市下、

新羅、
お傳、
以下、
お傳、
お傳、
お傳、

六二

六十二 市下、

お傳、
お傳、
お傳、
お傳、

お傳、
お傳、
お傳、
お傳、

お傳、
お傳、
お傳、
お傳、



